

平成28年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	環境部
部(局)長名	中野 勝
理事名	今川 学

【基本姿勢】

健全で豊かな環境を守り引き継いでいくため、吹田市第2次環境基本計画改訂版に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を計画的に推進します。
併せて、本市地球温暖化対策新実行計画をはじめとする環境関連計画の進行管理を一体的に行うことにより、施策や取組をより効果的に推進します。
市民、事業者、行政がそれぞれの立場での役割を果たすとともに、協働による取組を積極的に進め、安全で健康かつ快適な生活を営むことができる良好な環境を確保し、全国に誇るべき環境先進都市の実現を目指します。

【達成度について】

- A：達成（設定した目標を達成することができた。）
B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）
C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

【重点課題】

	重点課題	平成28年度 達成状況
1	南吹田地域地下水汚染の浄化対策の実施	B
2	一般廃棄物の減量・再資源化の促進	A
3	省エネルギー、再生可能エネルギー導入の促進	B
4	環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区の指定	A

部(局)名	環境部
-------	-----

重点課題 1	南吹田地域地下水汚染の浄化対策の実施
--------	--------------------

全体の達成度
B
一部達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	地下水汚染の広がりが見られることから、早急に汚染拡散防止措置及び浄化対策に取組み、地域住民に対する責務を果たします。
---------------------	--

活動目標
汚染拡散防止措置に関する合意書を締結します。
汚染拡散防止措置等に関する実施設計を作成します。
今後の地下水汚染の対応について、専門家の意見を聞きながら、浄化目標の検討を行います。

具体的な取組実績
平成28年7月1日に汚染北東部の高濃度汚染域について、汚染拡散防止及び浄化措置に関する合意書を締結しました。
汚染北東部の高濃度汚染域について、合意書に基づき汚染拡散防止及び浄化措置に関する実施設計を作成しました。
汚染北東部では、専門家のご意見を踏まえ、浄化目標を設定し追加対策を検討しています。汚染北西部では浄化目標の設定に向け、調査を進めています。

達成目標
汚染拡散防止措置及び浄化対策に着手する環境を整えます。
浄化目標を設定します。

達成状況	達成度
汚染北東部の高濃度汚染域については、実施設計を作成し、汚染北西部については、汚染状況の詳細を把握するための調査に取組むことで、対策に着手する環境を整えました。	A 達成
汚染北東部については浄化目標を設定しましたが、全体の浄化目標を設定するには至っていません。	B 一部達成

総合評価・総括
<p>汚染北東部の高濃度汚染域では、合意書を締結し実施設計を行い、汚染拡散防止及び浄化対策実施の着手に目途を付けることが出来ました。</p> <p>汚染北西部に関しては詳細な汚染状況を把握するための調査を行っており、課題解決に向けた取り組みを進めることが出来ました。</p> <p>今後は、汚染北東部で汚染の拡散が確認されていることから、追加の対策を検討するとともに、汚染北西部の調査結果を受け、専門家のご意見を踏まえながら南吹田地域全体の浄化目標を設定し、効果的な対策を行うことで、地域住民の皆様の不安解消に向けた取り組みを進めます。</p>

部(局)名	環境部
-------	-----

重点課題 2	一般廃棄物の減量・再資源化の促進
--------	------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	家庭、事業所から排出される一般廃棄物の減量・再資源化を促進し、資源循環型社会の形成を目指します。
---------------------	--

活動目標
一般廃棄物処理基本計画の見直しを行う中で、廃棄物の減量・再資源化を促進する施策の検討を行います。
廃棄物減量等推進員制度の効果的な活用に向け、制度の見直しの検討を行います。

具体的な取組実績
吹田市廃棄物減量等推進審議会を4回開催し、学識経験者、各種団体代表、公募市民等の意見を踏まえ、一般廃棄物処理基本計画後期改訂版を策定しました。
廃棄物減量等推進員にアンケート調査を行うとともに、調査結果に対する廃棄物減量等推進審議会の学識経験者の分析、意見を踏まえ、制度の見直しを行いました。

達成目標
資源ごみ、特に紙ごみの再資源化率の向上や生ごみの減量に関する新たな施策を打ち出します。
廃棄物減量等推進員の新たな体制、活動内容について構想をまとめます。

達成状況	達成度
雑がみのリサイクル率向上に向けた啓発施策や食品ロス削減に向けた啓発施策等を打ち出しました。	A 達成
廃棄物減量等推進員の組織構成や活動内容の新たな案をまとめ、廃棄物減量等推進員地区代表者連絡会総会で、承認を得ました。	A 達成

総合評価・総括
一般廃棄物処理基本計画後期改訂版をとりまとめる中で、今後、雑がみのリサイクル率向上や食品ロス削減に向けた取組を進めていく方針を打ち出すとともに、見直しを行った廃棄物減量等推進員制度の活用により、その方針を実現させていく道筋を示すことができました。

部(局)名	環境部
-------	-----

重点課題 3	省エネルギー、再生可能エネルギー導入の促進
--------	-----------------------

全体の達成度
B
一部達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	家庭、事業所での省エネルギーを促進するとともに、率先行動として公共施設での省エネルギー、再生可能エネルギー導入の促進を図ります。
---------------------	--

活動目標	具体的な取組実績
家庭向け、事業所向けの啓発冊子等を作成、活用し、省エネルギーに関する情報提供、啓発を図ります。	家庭向けの啓発冊子を10000部作成して、公共施設に配架するとともに、各種イベント等で配布しました。また、事業所向け啓発冊子も作成し、市内事業所に配布するとともに、省エネセミナーを開催しました。
行政の率先行動として、市有施設の建替え及び改修の際に、省エネルギー設備、再生可能エネルギーの導入を働きかけます。	環境まちづくりガイドライン【開発・建築版】を公共施設の建替え事業にも準用し、省エネルギー設備、再生可能エネルギーの導入を働きかけました。また、公共施設の電力調達に関し、再生可能エネルギー導入拡大を目的とした環境配慮契約方針を策定しました。

達成目標	達成状況	達成度
市内の家庭部門、業務部門のエネルギー消費量の削減を図ります。	家庭向け、事業所向けの様々な啓発、情報提供は実施しましたが、それによるエネルギー消費量の削減効果までは把握できていません。	B 一部達成
公共施設でのエネルギー消費量の削減を図ります。	公共施設の建替え、改修に当たり、省エネルギー設備、再生可能エネルギーの導入を働きかけましたが、まだ、具体的な成果は上げていません。	B 一部達成

総合評価・総括
<p>市民、事業者には、引き続き、啓発、情報提供等を積極的に行っていきませんが、明確な効果を上げるにはさらに工夫や時間が必要と考えられます。</p> <p>また、公共施設での省エネ設備や再生可能エネルギー導入については、働きかけだけでは限度があるため、新たな電力調達による電気代の削減分を省エネ設備の導入に充てるなどの方法を検討していく必要があります。</p>

部(局)名	環境部
-------	-----

重点課題 4	環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区の指定
--------	-------------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民、事業者と連携を図り、ポイ捨ての防止や喫煙の適正化等環境美化活動を推進することにより、清潔できれいなまちをつくります。
---------------------	---

活動目標
パブリックコメントの意見を踏まえ、地区指定の準備を進めていきます。
市民、事業者と協働で、ポイ捨て防止や喫煙の適正化等に係る周知啓発に努めます。

具体的な取組実績
平成28年10月3日から11月2日に大阪モノレール万博記念公園駅周辺における環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区指定案のパブリックコメントを実施し、いただいた御意見を参考に地区指定の準備を進めました。
駅周辺事業者に環境美化推進団体にご登録いただくとともに、ポスターの設置やHPによる周知啓発を行いました。また、大阪府の協力により屋外ビジョンを活用した周知も図りました。さらに、平成29年2月1日に周辺事業者と協働で地区指定に係るイベントを実施しました。

達成目標
新たに環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区を指定します。

達成状況	達成度
平成29年2月1日に大阪モノレール万博記念公園駅周辺を環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区に新たに指定し、周知啓発のための看板、路面シール、横断幕を設置しました。	A 達成

総合評価・総括
<p>大阪モノレール万博記念公園駅周辺は、他の環境美化推進重点地区等と異なり、居住エリアが少なく商業エリアが大半を占めていたため、事業者の皆様と環境美化推進団体として御登録いただくことで、協働してまちの美化を推進する体制を整えることができました。</p> <p>また、環境美化推進団体や大阪府と連携して、大阪モノレール万博記念公園駅周辺を環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区に指定することで、本市環境美化に対する姿勢を広く市内外に示す象徴的な拠点とすることができました。</p>